

# 希望を未来へーこどもホスピスプロジェクト

## 公募結果

### ■ 概要

選考結果	採択
団体名	NPO法人福岡子どもホスピスプロジェクト
所在地	福岡県福岡市
代表者名	濱田 裕子
申請事業名 主題	病気や障がいがあってもいのち輝く社会へ
申請事業名 副題	福岡におけるこどもホスピスの創造とケア共同社会の醸成
解決すべき社会課題	【領域と分野】 1)子ども及び若者の支援に係わる活動 －日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援(②)  具体的には、小児がんや先天性疾患などによって生命が脅かされた状態にある子どもの命や生活の質の向上および子どもを育む家族への支援
申請事業の概要	医療技術の進歩とともに、難治性疾患の治癒率や生存率は向上したものの、闘病期間は長期化し、救ったいのちをどう育むかが問われている。また病院の機能分化によって、子どもが治癒困難な状態で、子どもは遠方の専門病院で闘病し、家族は分散し、家族の生活は変化を余儀なくされ、親子は心身ともに緊張度の高い状況に置かれている。特に先天性疾患や小児がんなどで予後不良の子どもの中には、病院で一生涯を終える場合も多く、難病や難治性疾患の子どもと家族への心理社会的支援は喫緊の課題である。  本事業は、制度の狭間にあって、生命や生活の質の脅かされる状況にある重い病気や障がいのある子どもとその家族を対象に、地域に根ざしたこどもホスピスを福岡に設立することを目的に土地や施設の準備をし、こどもホスピスのソフトである機能を3本柱として実施する。①LTCの子どもと家族のおかれた状況を広く地域社会に理解してもらうための教育啓発活動を行う、②制度に依拠せずに、ボランティアやプロボノを活用し、子どもや家族の夢を叶えていく（QOL支援）仕組みづくり、③病院や地域における子どもと家族の社会資源の不足を補うために、親や家族の相談支援を事業化していく。
事業実施地域	福岡を中心に九州・山口全域
申請事業期間	2021年4月～2024年3月
申請助成額	20,000,000円 【内訳】直接事業費17,011,000円、管理的経費2,989,000円

### ■ 審査コメント

- ✓ 10年間におよぶ活動実績がありコミュニティからの支援獲得に努力している
- ✓ 家族滞在施設を運営するファミリーハウスとの共同事業により推進力が増すことが期待できる
- ✓ 二つの事業体の合併により複合型の施設実現が期待できる
- ✓ 相談事業、教育啓発など事業フェーズに即した適切なアウトカムを設定している